

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	湘南藤沢地方卸売市場 新食品流通センター	階数	地上2F
建設地	藤沢市 稲荷450番他	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火指定無し	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年12月 予定	評価の実施日	2018年3月12日
敷地面積	27,775 m ²	作成者	川田工業(株)
建築面積	2,635 m ²	確認日	2018年3月20日
延床面積	4,582 m ²	確認者	川田工業(株)



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
既存緑地・景観への影響を軽微に抑えるよう計画を行った。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
	搬出入動線に配慮した配置計画とした。 設備スペース用として、十分な天井ふところ寸法を確保し、更新・修理等のメンテナンスの作業性を考慮した。	既存植栽の保全、再生に努める計画とした。空調室外機を庇上に設置、換気の排気口を高い位置に設置するなど、人の通行する場所や給気口等に排気・排熱が及ばない様に計画した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
省エネルギー仕様の照明器具を選定した。空調・換気設備に関して可能な限りCOPの大きな機器を採用した。	室の仕上げは断熱ボード現しの為、分別が容易で有り、仕上げのある範囲ではグリーン購入品の採用を心掛けた。	増築の建物規模を出来るだけコンパクトにし、既存植栽の保全・再生に努める計画とした。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される